

福井県青少年愛護審議会（全体会）議事録

1 開催日時

令和5年2月3日（金）午前10時00分～午前11時30分

2 開催場所

福井県警察本部葵分庁舎 2階第2会議室

3 出席者

(1) 委員 16人

戎利光会長、安彦智史委員、小川晶裕委員、岸俊行委員、熊本絢子委員、近藤修委員、佐々木英江委員、佐々木雅代委員、島寄正行委員、清水祥三委員、西尾幸代委員、根岸輝尚委員、藤井俊幸委員、藤井真津美委員、見谷智恵委員、山本裕一委員

（欠席 井上満枝委員、多田直子委員、中西美和子委員、本堂実玲委員）

(2) 幹事 4人

大岸和裕幹事、松倉伸雄幹事、三崎光昭幹事（代理）、山崎良成幹事（代理）

(3) 事務局 4人

前川県民安全課長、ほか課員3人

4 報告内容

有害図書等の緊急指定に係る報告（福井県青少年愛護条例第48条第2項）

(1) 有害興行の指定に係る報告

事務局から、11月に有害興行として緊急指定した映画3作品、令和5年1月に有害興行として緊急指定した映画2作品について、指定経緯および指定理由についての報告がなされ、了承された。

(2) ビデオ等の包括指定に係る報告

事務局から、10月分の有害図書等として包括指定したビデオ等980作品、11月分の有害図書等として包括指定したビデオ等750作品、12月分の有害図書等として包括指定したビデオ等691作品について、指定経緯および指定理由について報告がなされ、了承された。

5 審議内容

図書等の推奨・指定にかかる諮問（福井県青少年愛護条例第48条第1項第2号）

(1) 優良図書の推奨に係る諮問

知事から優良図書等の推奨に関して諮問を受けた図書10冊について、各委員に回覧するとともに事前審査を行った委員による事前審査の補足説明を行ったところ、10冊を推奨することが適当との意見を得た。また、新聞に表紙がカラーで掲載される1冊を決定した。

(2) 有害図書等の指定に係る諮問

知事から有害図書等の指定に関して諮問を受けた図書10冊について、事務局から指定理由等を説明し、図書を各委員に回覧したところ、いずれも有害図書等として指定することが適当との意見を得た。

6 意見交換

○青少年のネットに依存しない環境づくりについて

令和3年の「子どもの性被害」に関する警察庁資料、当県における青少年のSNS等に起因する被害児童の被害現状、県内関係機関におけるネット被害防止施策について事務局から説明がなされ、青少年育成施策について現状の課題や今後の取り組みについて意見交換を行った。

委員からの主な発言は以下のとおり。

- ・ 貧困や物価上昇という社会情勢を受けて、安易に金銭を得ようとしてSNSを利用し、結果、犯罪被害に遭う若者が増えている。防止策として、身分の偽造をなくすため、SNSの利用登録の際にマイナンバーを活用することが考えられる。しかし、実社会では得られない学びの機会や交流を図るというSNSのメリットもなくなってしまうためどのように規制を図っていくか難しい。
- ・ 青少年の間では、「タイパ」つまりタイムパフォーマンスが重視されており、常に楽しいが得られるスマホに依存しがちである。
- ・ 現実社会とネット社会が共存している世界で生まれ育った青少年に、両者を分け片方の規制を図ることはナンセンスであり、青少年の世界を大人が理解し、向き合い寄り添っていくことが重要。
- ・ Twitterで闇バイトが募集され、青少年が被害者であり加害者にもなっている現状がある。
- ・ 学校では、SNSの利活用促進と被害防止という両側面の教育をしている。学校だけでなく家庭での親子間での話し合いも重要であり、関係機関と連携を図りながら家庭での教育を啓発していきたい。

- ・ SNS 等で、自分の居場所がないことをつぶやくことを発端に略取・誘拐事案が発生している。家庭環境に問題がある場合も多く、家庭以外で話を聞いてもらえる環境づくりが犯罪被害の未然防止に重要である。
- ・ 小中学生は学校で情報モラルの教育を受けており、ネットの危険性について学んでいるが、保護者が危険性を認知していない。今後、就学前の保護者に対しても啓発を広げていきたい。
- ・ SNS の発展スピードに合わせて規制も進めていかなければならない。通信が犯罪を助長しているという点で、「通信犯罪」という犯罪類型を周知し、啓発をしていかなければならないのではないかな。
- ・ 特別支援が必要な児童にとってネットを利用した学習は、視覚で理解できること、自分で学びたいことを進んで調べられること、アバターを使って自分の本当の気持ちを吐露できるという点で貴重な経験が得られる手段である。実生活で、自分の気持ちを周りの大人に安心して伝えられる環境があれば、SNS にのめり込み過ぎないのではないかな。